

指定管理者モニタリングシート

令和7年5月(令和6年度実績)

施設名	刈谷市心身障害者福祉センター(刈谷市心身障害者福祉会館)		
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課		

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会		
指定期間	R2.4.1～R7.3.31	指定方法	任意
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務及び心身障害者に対する各種相談業務		

利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
施設利用・講座受講者数(人)	10,464	12,873	16,612	20,376	21,974
地域活動支援センター利用者数(人)	1,017				

(2)日常的モニタリング

実施方法		指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)
実施結果	主な問題点	老朽化に伴う施設設備や備品の不具合が確認できる。
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	大規模改修工事が予定されているので、必要以上の投資はできないが、事業を安定的・継続的に行うために、必要な修繕は実施するなど適切な対応をとるよう助言した。
その他特記事項		

(3)セルフモニタリング

実施方法		①アンケート(講座閉講時) ②要望 ③要望
実施結果①	アンケート概要	実施時期:令和7年3月 実施方法:利用者へアンケートを配布(99枚)・回収(81枚)、回収率:81.8% 調査結果:大変満足している58.0%、満足している34.6%、満足していない6.2%、未記入1.2%
	上記への対応状況	講座の内容自体には高評価を得ている。その一方で受講生が増えるといい、マージャンやパソコン等新規講座を開講してほしいといった意見が見受けられるため、新規受講生の開拓や新規講座の開講を検討していく。
実施結果②	利用者からの反応	体育室で研修をするため、長机を借りたいという意見があった。
	上記への対応状況	以前は、長机のある部屋を別に予約する必要があったが、1階倉庫にて長机等の備品を管理することで、余分に部屋を予約する必要がなくなり、利用しやすくなった。
実施結果③	利用者からの反応	体育室等の備品で借りられるものを教えてほしいと相談があった。
	上記への対応状況	体育室等の備品を整理し、置き場を固定化するとともに、一部の備品を事務室で管理することで紛失や破損等を管理しやすくなり、良い状態で貸出しできるようになった。
その他特記事項		

(4)評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼動状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	心身障害者からの相談や利用者からの要望に応えられるよう、適切に対応し、又は対応できるよう検討しているため。		

(4)評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A:協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
B:概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
C:協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
－:実施していない。